

たかひこ通信

元通りに元気になりました。皆さんの声を町に届け、住みよい町を目指して頑張ります。皆さんの声をお知らせください。

部内資料 たかひこ通信 No.86
2018/6/25 〒399-8601 長野県北安曇
郡池田町大字池田3089-4
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093
mail : peacea@peach.plala.or.jp
<http://web-ariakesan.com/>

町議会6月定例会で私は三つのテーマで一般質問を行いました。質問と町答弁の概要は下記のとおりです。

1. 防災対策について

◎地域防災力を強めるため防災士の活用を！

質問1 地域防災力を強めるため、自主防災組織への補助金交付要綱に防災士取得（※）を加える施策を。
※防災士：日本防災士機構が認めた地域の防災力を高める意識と知識・技能を修得した人。資格取得に3万円程度かかる。大町市など県下12自治体で助成している。

町長 趣旨は充分に理解した。前向きに検討する。

質問2 町職員の防災士取得は有益と考える。特に、防災担当職員は取得するように配慮して欲しい。

総務課長 防災担当職員が新らしくなった場合は、防災士を取得させるよう配慮する。

質問3 避難所運営について、実務経験豊かな防災士による講演会の開催を！

総務課長 本年度、防災講演会を行いたい。防災士による講演会も視野に入れ、検討していく。

2. 町水道資源の保全対策について

◎町水道資源を保全するため長野県条例の活用を！

質問1 北海道の水道水源が外国人により買われていることが判明し、社会問題となっている。広津中の貝・広津法道・陸郷木沢の三つの町水道水源を保全するため、「長野県豊な水資源の保全に関する条例」の活用を考えられないか。。

建設水道課長 三水源とも保安林や砂防指定地・地滑り防止区域に指定されており、土地取引は把握・指導できる。従って、県条例の活用は考えていない。

質問2 保安林での土地売買は町への届け出が必要なことを町のホームページなどで啓発して欲しい。

建設水道課長 啓発は必要と考える。

3. ハーブセンター・ハーブ園の充実について

質問1 ハーブセンター・トイレの全面改築を！

産業振興課長 県道東のトイレは本年度、県事業で改修予定である。県道西トイレは町財政をみて検討する。

質問2 訪問者が楽しめるハーブ園への施策を！また、ハーブ専門家を雇用を！

産業振興課長 施策は「花とハーブの里ブランド化推進委員会」で検討する。ハーブ専門家は捜していく。

6月定例会 審議事項 の主な内容

6月定例会は6月8日から19日まで開かれ承認7件、同意1件、議案6件、陳情1件、請願3件、発議3件が審議され、全て可決・採択されました。主な内容は下記のとおりです。後日、池田民報でもお知らせします。

◎池田町福祉会館設置及び管理についての条例を廃止する条例

内容：福祉会館を「日本アルプス国際学院（仮称）」に貸し出すため、町の行政財産から普通財産とする。

審査：賛成多数で可決（賛成8、反対2）

共産党議員：反対

【反対理由】 学院に対する疑問・不安の声を聞く。時間をかけて検討すべき。福祉会館の改修に町予算を使うが、学院からその費用を回収できるのか不安がある。

◎一般会計補正予算 補正額 1億3722万円

○学院使用のため福祉会館改修設計監理費 150万円

○農業振興事業 1,686万円

・米乾燥機などへの補助 1,412万円

・田植え機などへの融資主体補助 274万円

○土地改良費（鶴山ブドウ畠整備・滝沢農業水路改修事業補正額） 7,007万円

○道路改良事業（旧西県道地域交流センター交差点から南70mまでの町道拡幅工事） 4,000万円

審査：賛成多数で可決（賛成8、反対2）

共産党議員：反対

【反対理由】 福祉会館改修設計監理予算には上記の「福祉会館の条例廃止議案」と同じ理由で賛成できない。

◎池田工業高校への支援に関する陳情

○陳情者：池田工業高校同窓会長

○内容：池田工業高校への支援、「魅力ある池田工業高校をつくる検討委員会」への協力とアドバイスなど

○審査：全員の賛成で採択

○義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願、国の責任による35入学級推進と教育予算の増額を求める請願、県知事に教員のべき地手当支給率を近隣県並みの水準に求める請願

○陳情者：県教組大北支部

○審査：全員の賛成で採択

今月の一首 ”梅雨空に紫香るラベンダー
ハーブの町に咲け願いこめ”